



プロジェクト名称

## TDW 2014 ASIA AWARDS 学校作品展出展プロジェクト

### プロジェクト活動概要

『TOKYO DESIGNERS WEEK(以下略称 TDW)』とは、毎年秋に明治神宮外苑にて開催される国内最大のデザインイベントである。本プロジェクトでは、学生作品展に大学作品として展示を行うものであり、オリジナルアプリケーションを製作して来場者参加型のインタラクティブな展示を行う。また、優れた学校出展に対して School of the Year / Student of the Year といった賞が贈られるため、それらの賞も視野に入れた、インパクトのある展示を目標に制作する。

### 活動状況報告&活動写真など 活動期間：2014年6月5日～9月30日

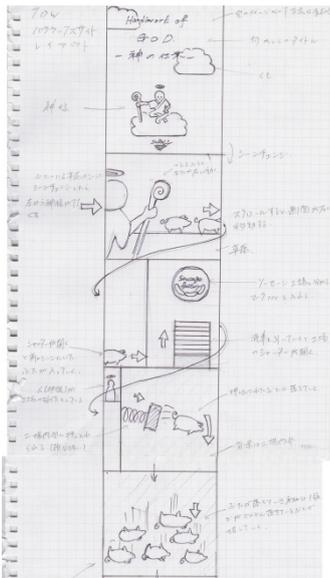
6月より参加者を募集し、現在2年生2人、3年生5人、4年生5人、修士1年生1人の計13人で活動を行っており、7月中は不定期で人数の集まる日にミーティングを行ってきました。イベントの全体テーマである「AVANT-GARDE (アヴァンギャルド)」を起点に練った、メンバーそれぞれのアイデアを共有する中で、作品のコンセプトになり得る要素を抽出し議論を重ねました。この段階では比較的自由的な発想でアイデアや意見を交換しており、昨年度までの展示形態で得た教訓を活かした、展示ブース全体を魅力的に見せるアイデアが非常に多く挙げられました。



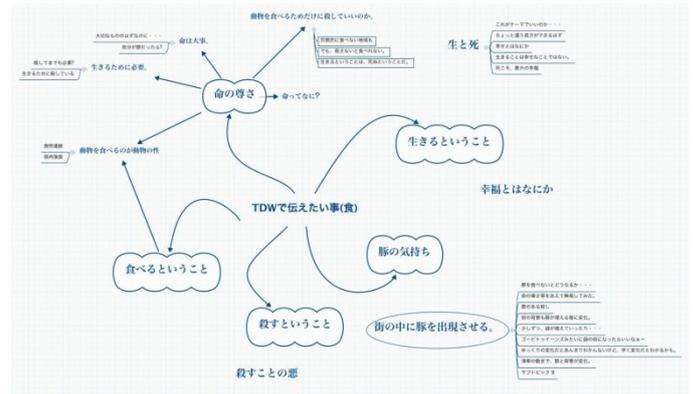
ミーティング風景 (BS 放送ムービーより)

8月以降は情報共有を目的としたミーティングを継続して行う一方、提案物のテーマを固める作業を進め、人々の「食」に対する意識に着目した展示とすることを決定しました。しかし、8月下旬に開始したモデル制作が難航し、展示で伝えたいメッセージをいかに分かりやすく、限られたブースの中で表現するかという部分についてメンバー内で議論した結果、9月上旬に最終物のイメージが決定、現在最終物に使用するグラフィック・操作系のインターフェイス・展示ブースイメージの制作を同時進行で行っています。

また先日より、BS(衛星放送)で放送されている番組「TDWTV」内で、学校作品展に出展する学校の宣伝ムービーを順次公開しており、私達のチームでもミーティング風景や参加学生の作品の例を用いた学校紹介風のムービーを制作し提出しました。



制作物の絵コンテ



コンセプトのアイデア図

## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

出展に必要な備品等の整理を 10 月 3 日頃までに行い、会場までの制作物の輸送依頼を、10 月上旬を目処に完了するよう進めています。また体験型の展示のため、人が操作する部分の機構とそれに伴って動くグラフィックを最優先に制作していきます。

10 月 23 日に搬入、同月 25 日より翌月 3 日までがイベントの開催期間となっており、期間中は参加メンバーがシフト制でブースの見回り・受付を行います。

既にイベント運営団体「DESIGN ASSOCIATION」との出展校合同ミーティングが行われており、約 1 か月後に迫ったイベント開催当日に向け、一層スピード感をもって制作に取り組んでいきます。

既に放送されている他校の宣伝ムービーからも、今回のイベントに対する意気込みが強く感じられ、各賞を受賞することの難しさを改めて実感すると同時に、目標とする賞の獲得のため、気持ちを新たに今後の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。